

令和7（2025）年度「東大の研究室をのぞいてみよう！～多様な学生を東大に～」プログラム協力研究室一覧

○3月27日（オンライン開催）

学部・研究所等	実施方法	実施担当教員氏名	実施時間帯		実施タイトル	実施内容
			13:40～14:40	14:50～15:50		
法学部	オンライン	和田 俊憲	○	○	刑法解釈論入門講義	刑法は、どのような行為に犯罪が成立し、それに対してどのような刑罰を科すかを定めた法律です。その刑法を研究対象とする刑法学の中心は、刑法解釈論と呼ばれるものであり、そこでは特に、刑法の条文の中で犯罪成立の条件を定めた部分の意味内容を明らかにすることに焦点が当たられます。今回の入門講義では、刑法解釈論がどのようなものなのかを、具体的な事例を題材にして体感していただきます。
医学部 (付属病院含む)	オンライン	尾藤 晴彦		○	模擬講義「記憶の神秘を探る」	脳は、過去の経験を振り返り、学習する能力を持ち合わせています。この仕組みの謎に現在どのように迫っているのか、研究の最前線を紹介します。
医学部 (付属病院含む)	オンライン	山内 敏正	○		肥満を科学する ～健康長寿社会の実現を目指した医学研究～	過食、運動不足による肥満が万病のもとである一方で、最近では、肥満改善薬も登場し、肥満改善法の選択肢が広がってきています。本研究室では、なぜ太るのか、食事制限や運動がなぜそれを改善するのかという観点から、健康長寿社会実現のための医学研究を幅広く行っています。研究内容の概要について講義を行い、参加生徒の自由な質問も受け付けます。医学研究に対する興味や科学的思考を深める機会にしていただきたいと思います。
医学部 (付属病院含む)	オンライン	村上 健太郎	○	○	栄養疫学への招待～身近な食を科学する～	私たちは、人々の食事データから食と健康の関係を解明し、新しい食事調査方法を開発したり、様々な食事情報の信頼性を検証したりしています。本企画では、やさしい講義と研究紹介を行い、後半は参加者のみなさんと対話しながら、身近な“食の疑問”がどのように科学になるのかと一緒に考えます。
工学部	オンライン	川原 圭博（他）	○	○	AI時代のコンピュータと人間	画像生成や自動翻訳、音声対話、ロボットなど、今のAIが実際にできる高度な機能を示し、その背後でどのような仕組みが働いているのかを段階的に解き明かす模擬講義です。大規模データの学習、ハードウェア、画像や音声のマルチモーダルな理解、人との協調技術といった基盤を直感的に理解できるよう構成します。AIの能力とその裏側の技術を結びつけ、AI時代のコンピュータと人間の関係について考えてもらう模擬講義です。
文学部	オンライン	今水 寛	○		身近なことから見えてくる脳とこころの仕組み	ものを見る、注意を向ける、記憶する、体を動かす、など基礎心理学にまつわる知見の簡単なデモンストレーションをオンラインで行います。教員との質疑応答の時間も設ける予定です。心理学研究室については、研究室ホームページをご覧ください。
文学部	オンライン	松浦 高志 日向 太郎		○	あなたの身の回りの西洋古典第5弾、古代ギリシアの民主政とは何か（民衆裁判所を中心に）	毎年恒例になりつつある当西洋古典学研究室の「あなたの身の回りの西洋古典」、今回はdemocracyという言葉に注目してアテナイの民主裁判所を中心にミニレクチャーを行ない、皆様からのご質問を受け付けます。ふるってご参加ください。
理学部	オンライン	小林 研介		○	[講義]ナノテクノロジーと量子力学	皆さんは、身の回りのエレクトロニクスがどのような仕組みで動いているかご存知ですか？実は、エレクトロニクスと量子力学は互いに支え合いかながら発展してきました。近年では、ナノテクノロジーの進歩とともに両者がますます強く結びつき、ナノ物理学として発展しています。今回の研究室見学では、講義形式で、エレクトロニクス・ナノテクノロジー・量子力学の関係について分かりやすくご説明し、私たちが現在取り組んでいる量子計測についてご紹介します。
農学部	オンライン	尾張 敏章 田中 延亮 鄧 送求	○		持続可能な森づくりへの挑戦～北海道演習林の紹介～	附属演習林北海道演習林では、木材生産（経済的機能）と環境保全（公益的機能）とを両立させつつ両者を増進させ、多様な生態系サービスを持続的に提供することを通じて社会に貢献する順応的な森林管理技術を考究しています。前半は北海道演習林の概要を紹介し、後半は参加生徒の質問を受けながら、さらに理解を深めていただけたらと思います。
経済学部	オンライン	桑嶋 健一	○		経営学への招待～「技術経営論」模擬講義～	本企画では、経済学部で学ぶ経営学とはどのような教育研究分野であるかを紹介します。大学の講義の雰囲気を体験していただくために、経済学部で開講している「技術経営論」の一部を模擬講義として実施します。経営学って何だろう？東大生ってどんな講義を受けているのか？という疑問や興味をお持ちのみなさん、お気軽にご参加ください。
教養学部	オンライン	小池 進介	○	○	脳画像解析に関する講義・計測・解析デモ	本研究室では、思春期発達やこころの健康に関する研究を、脳画像を用いて進めています。前半は脳画像研究に関する概要について講義を行い、計測や解析の動画を視聴していただきます。後半は参加生徒の質問を受けながら、理解を深めています（実地で、計測条件が合えば計測の見学は可能）。
医科学研究所	オンライン	朴 成和		○	抗がん剤の臨床開発	本研究室では、固形がんに対する新規抗がん剤治療の開発のための臨床試験を行っています。抗がん剤治療の実際や新規抗がん剤の臨床開発のステップについて、講義を行い、質問を受けて、理解を深めて行きます。
地震研究所	オンライン	加納 靖之	○	○	むかしの地震を調べよう	歴史時代に発生した地震や火山噴火の発生日時や場所、現象の規模や推移は、主として歴史資料を解読することで明らかにされてきました。地震や火山噴火について書かれた歴史資料の解読を体験していただき、文理融合研究のおもしろさに触れていただきたいと思います。

令和7（2025）年度「東大の研究室をのぞいてみよう！～多様な学生を東大に～」プログラム協力研究室一覧

○3月27日（オンライン開催）

学部・研究所等	実施方法	実施担当教員氏名	実施時間帯		実施タイトル	実施内容
			13:40～14:40	14:50～15:50		
生産技術研究所	オンライン	梅野 宜崇	○	○	材料の破壊とは？その本質に迫る原子シミュレーションによる研究を行っています。材料の破壊とはいいったい何なのか、原子シミュレーションでどんなことが分かるのか、実例を交えながら紹介します。	材料の破壊メカニズムを明らかにすることは、ものづくりの観点からも欠かせません。本研究室ではその本質に迫るために計算機シミュレーションによる研究を行っています。材料の破壊とはいいったい何なのか、原子シミュレーションでどんなことが分かるのか、実例を交えながら紹介します。
生産技術研究所	オンライン	金 賢貞 (Kim Hyunjung)	○	○	DLX Design Lab ツアー/ DLX Design Lab Tour	【日本語・英語で実施 ※日本語通訳あり】 DLX Design Labは生産技術研究所内に設立された国際的なデザインチームです。デザイナー、エンジニア、研究者の密接なコラボレーションによって、イノベーションを生み出すことを目指しています。このツアーでは、DLX Design Labがこれまで研究者や企業と協力して取り組んできた数々のプロジェクトのプレゼンテーションを行います。 【This session will be conducted in Japanese and English.】 DLX Design Lab is an international design team established within the Institute of Industrial Science, The University of Tokyo. The team aims to generate innovation through close collaboration between designers, engineers and researchers. This tour will present variety of projects that DLX Design Lab has undertaken in collaboration with researchers and companies.
宇宙線研究所	オンライン	浅岡 陽一	○		宇宙と素粒子の謎に迫るハイパーカミオカンデ	神岡宇宙素粒子研究施設では、ニュートリノなどの素粒子観測を通して、宇宙の進化や素粒子の謎の解明に迫るべく、スーパーカミオカンデ実験を運用し、次世代型ハイパーカミオカンデを建設中です。ハイパーカミオカンデの研究内容や建設の最前線をお伝えします。
大気海洋研究所	オンライン	今須 良一	○	○	人工衛星による温室効果ガスの観測に関する講義と施設見学	地球温暖化の原因物質である二酸化炭素(CO ₂)などの温室効果ガスを人工衛星から観測し、排出源を調べる研究について講義します。その後、実験室や学生部屋、その他の施設をスライドで紹介します。
先端科学技術研究センター	オンライン	井形 彰	○	○	経済安全保障・偽情報・インテリジェンスをめぐる国際競争の最前線	地政学的緊張により、国家は「軍事力」だけでなく「経済」や「情報」を用いた政策を強化しています。半導体・AI・バイオなどの先端技術を巡る国際競争やサプライチェーン強靭化に加え、生成AIで偽情報・影響力工作が高度化し、インテリジェンスの重要性が高まっています。本企画では、経済安全保障の基礎と各国の最新動向を講義すると共に、本研究室所属の学生活動を紹介します。最後は質疑応答を通じて全参加者が議論を深めます。
カブリ数物連携宇宙研究機構	オンライン	Saeko S. Hayashi (林 左絵子)	○		Making of the Subaru Telescope and next generation telescope	【This session will be conducted in English.】 Ever wondered how the universe began, how stars and planets form, and what secrets lie beyond? These mysteries are waiting for you to explore! Astronomers use giant telescopes to unlock the cosmos—and you can take a virtual trip to one of the most powerful: the Subaru Telescope in Hawai'i. See how this engineering marvel captures optical and infrared light from distant galaxies, and check out the massive cameras that make it possible. Discover the cutting-edge technology that keeps Subaru at the forefront of astronomy. Join us on this journey—and you will become the leader of the next generation of telescope!
カブリ数物連携宇宙研究機構	オンライン	林 左絵子		○	すばる望遠鏡を作る、次世代望遠鏡につなぐ	この宇宙はどのように始まり、成長してきたのでしょうか。星や惑星はどのように生まれたのでしょうか。宇宙を探るさまざまな手段のうち、すばる望遠鏡をバーチャルに訪問してみましょう。数々の先端的な技術を駆使して作られたこの望遠鏡は、可視光から赤外線までの波長域でさまざまな観測を可能にし、今でも進化を続けています。 すばる望遠鏡により天体の姿が次々に明らかにされ、一方では新たな謎も出てきました。次世代望遠鏡作りに参加して、謎解きに挑戦していきましょう。
カブリ数物連携宇宙研究機構	オンライン	Hugo Allaire (アレール ヒュゴ)	○	○	Laboratories of Light - Unveiling Mysteries of the Universe and of the human body	【This session will be conducted in English.】 I would like to show high energy astrophysics, x-ray and gamma-ray camera development and how we can adapt these technologies to provide efficient medical imaging devices. This is one of the great examples of the knowledge transfer between apparently disjointed fields. I'll also provide some insight on my experience as a researcher through two different countries and cultures, from France to UTokyo/IPMU.
UTokyo College of Design 企画調整室	オンライン	Miles Pennington (ペニントン マイルス)	○	○	デザインに関するワークショップ	東京大学では2027年に新しいカレッジ、UTokyo College of Designを開設します。ここでいうデザインとはデッサンやものづくりよりも広い意味で、社会や未来をデザインすることを指します。社会をデザインするはどういうことか、ワークショップを通じて体験していただきます。